

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

全従業員の物心両面の幸福を追求し、社会の進歩発展に貢献する

経常利益率
10%以上経常利益率
5%以上WACC
5.5%ROIC
0.8%

② 中長期の経営戦略

1. PCCW事業の人材強化

デザイン面・脱炭素等の環境性能向上について、設計事務所やゼネコンのリクエストに応える

2. アーキテクチュラルコンクリート提案

様々な色やテクスチャーの素地をそのまま見せるアーキテクチュラルコンクリートを積極的に設計事務所に提案

3. プール事業の人材強化

長期にわたり新築・メンテ需要に対応できる体制を整備

4. 採用面積の増加

日射を遮る庇形状のPC版やSDGs対応壁形式を適切にPR

③ 対処すべき課題

① 人手不足と技術継承

- ・ 従事者の高齢化・少子化による人手不足が顕著
- ・ PCCW業界でも高齢化進行、業界の将来が懸念
- ・ しっかり人材採用育成し顧客期待に応え続ける体制構築

② 経営指標の改善

- ・ 2025年度経常利益率2.5%にとどまった
- ・ ROICがWACC5.5%に対し0.8%で4.7%足りない
- ・ 経営指標を意識しつつ供給力を維持

③ 長期供給力の確保

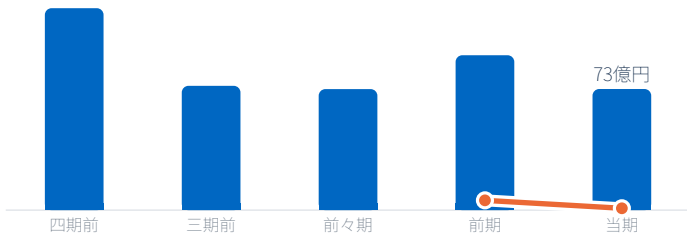
- ・ 長期的に供給力不足になると予想
- ・ 安心して働ける環境整備により人材充実
- ・ CO2削減技術研究と工場内展示スペース拡充

面接で使えるポイント

- ・ 1960年代に後発参入後、PCCW業界でシェアトップになった営業努力の実績
- ・ アーキテクチュラルコンクリートやSDGs対応壁等、デザイン・環境提案に注力
- ・ 人手不足が進む建設業界で、安定財務基盤を活かし人材投資と供給力維持を重視

証券コード 1994

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
ビル外壁材を専門とする建設業企業

主力事業・セグメント

- ・PrecastConcreteC 85.9%
- ・Aqua 14.1%

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
73億円営業利益率
1.5%財務健康度
58点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 48.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収

673万円

建設業内 111位/140社

平均年齢

44.6歳

建設業内 38位/140社

平均勤続

14.9年

建設業内 89位/140社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 高橋カーテンウォール工業(株)【1994】：決算情報

